

2008年9月23日 INTFCCT

# (株)ダナフォーム、イマジーンズ(imaGenes)社と研究・技術の広範な協力関係に合意

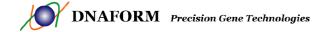
株式会社ダナフォーム(代表取締役社長:土生 雅英(ハブ・マサヒデ))は、ドイツ、ベルリンに本社をおく imaGenes(イマジーンズ) GmbH と、日本の独立行政法人理化学研究所(以下理研)オミックス基盤研究 領域で開発された主要な研究資源のヨーロッパ地域における頒布と販売に関する二つの契約に関して合意しました。

契約には、理研の FANTOM® クローンの、日本とイギリスを除く全世界への頒布をカバーした再実施権許諾が包まれています。 理研の FANTOM® クローンセットは、最新で 10 万 2000 以上の全長シーケンス解析が完了した cDNA クローンで構成されるユニークなコレクションの一つで、その他の高等生物と比較しても類を見ない最も網羅的なクローンコレクションとなっています。 さらに、3 つの特集されたコレクションーマウスの転写因子、フォスファターゼ、そして、カイネースのそれぞれの遺伝子ファミリーで知られているほとんどの遺伝子が、室温で保存できるように紙面上に印刷された DNA ブック®形式で利用可能となっています。

さらに、もう一方の販売契約では、理研により開発された遺伝子調節機構や遺伝子の組換え、そして、遺伝子多型 (SNP) 解析を研究する上で前例にない識見を提供し、確実に完全長性を有する cDNA ライブラリーを作製するために必要なキャップトラッパー技術のドイツ、オーストリア、および、スイスにおける独占的販売権をカバーしています。このキャップトラッパー技術と imaGenes(イマジーンズ)社が最近上市した次世代シーケンス解析を組み合わせたサービスは、転写ネットワーク解析とトランスクリプトーム特性解析を狙ったキャップトラッパー法を用いた発現解析手法 (CAGE) を可能にします。

イマジーンズ(imaGenes)社のゲノミックプロダクツアンドマーケティングディレクター(Genomic Products & Marketing Director)、ヨハネス・マウレル(Johannes Maurer)は、「ダナフォーム社のユニークな技術は、われわれの遺伝子機能解析をターゲットとした製品ラインに完全に合致するものであり、顧客の遺伝子探索プロジェクトや遺伝子発現、そして、プロモータ遺伝子配列の同定といった研究プロジェクトに大きく貢献するでしょう。ダナフォーム社のチーフサイエンティストのマチアス・ハーバース(Matthias Harbers)は、加えてこう述べます。「これらの技術は専門的知識を必要とします。私たちのパートナーまた販売代理店としてイマジーンズ(imaGenes)社と協力し合えることを嬉しく思っています。彼らには、すべての科学的問題に適切に対処できる専門的技術力があるからです。このサービスネットワークを使用して頂けますと、システム生物学における遺伝子探索と遺伝子発現ネットワーク研究領域への理想的な第一歩を踏み出すことができます。」

\* FANTOM®などの技術は、株式会社ダナフォームと独立行政法人理化学研究所の共同研究による特許を用いたものです。



#### <会社概要>

## imaGenes (イマジーンズ) GmbH www. imagenes-bio. de、www. rzpd. de

ドイツ、ベルリンに本拠をおく imaGenes(イマジーンズ) GmbH は、ヨーロッパ最高のゲノム解析サービスの販売代理店であり、2007 年に German Resource Center for Genome Research (RZPD) から企業化再編成により設立されました。

同社は、哺乳類や脊椎動物遺伝子のクローンについて、世界で最も充実したコレクションを管理し、国際的なデータベースにリンクするクローン検索エンジン(GenomeCube®)を通して提供しています。他の主要な解析サービスは、広範囲に渡る遺伝子の機能解析をターゲットとして、アフィメトリクス、アジレント、および NimbleGen を解析基盤としたマイクロアレイ解析サービスです。また、イルミナ社のゲノムアナライザーシステム(Genome Analyzer System)を用いた次世代シーケンス解析サービスも提供しています。同社では、柔軟性に富み費用効果の高い高品質の研究資源と革新的な技術を学術研究機関と製薬企業の研究者に提供しています。また ISO9001:2000 品質標準に準拠しています。

#### 株式会社ダナフォーム http://www.dnaform.jp

株式会社ダナフォームは理化学研究所初のベンチャー企業であり、同研究所で開発された特許技術の実 用化を目指すと共に、その実用化から生み出されるビジネスの開発に力を入れています。

完全長 cDNA ライブラリーの受託製造、理研マウス FANTOM®クローン、ジャンル別 DNABook の頒布、研究用試薬・キットの販売など、あらゆる遺伝子の機能研究をサポートしています。さらには、SMAP(スマップ)法を用いた遺伝子診断用試薬の開発や、キャップトラッパー法を用いた遺伝子発現解析サービス (DeepCAGE) など、Precision Gene Technologies をベースに幅広い研究・ビジネス分野をサポートしています。

このように創造的かつ革新的な遺伝子技術基盤を製品・サービスと共に提供することにより、ライフサイエンス分野における信頼されるサプライヤーとなり、人類の健康と社会の安全に貢献することを使命と捉えて日々活動しています。

## 独立行政法人理化学研究所 http://www.riken.jp/index j.html

独立行政法人理化学研究所は、科学技術(人文科学のみに係るものを除く)に関する試験及び研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術水準の向上を図ることを目的とし、日本で唯一の自然科学の総合研究所として、物理学、工学、化学、生物学、医科学などにおよび広い分野での研究を進めています。研究成果を社会に普及させるため、大学や企業との連携による共同研究、受託研究等を実施しているほか、知的財産権等の産業界への技術移転を積極的に進めています。